

令和7年度上半期（4－9月）「福岡県解体工事発注状況」

落札額1位「西鉄建設」、2位「Reプロジェクト」

令和7年度上半期（4－9月）における福岡県建設工事発注状況をまとめた。この中で「解体工事」の発注額は前年同期比51.4%の7億336万円（前年同期13億6933万1千円）で、発注件数が27件（同43件）。工事合計の約1%（同1.7%）を占めている。

解体工事発注額 約7億円（前年同期比51.4%）

落札額1位は「西鉄建設(株)」(福岡市中央区)の5071万8千円(福岡武道館弓道場解体工事)、2位が「Reプロジェクト(株)」(飯塚市)の5005万円(嘉麻警察署大隈職員住宅解体工事)、3位が「(株)豊福組」(北九州市戸畑区)の4515万8千円(若松高等学校体育館棟他解体工事(2工区)等2件)、4位が「新開建設(株)」(柳川市)の4271万3千円(柳川警察署柳川職員住宅解体工事)、5位が「(株)三和興業」(福岡市東区)の4019万7千円(香椎高等学校特別教室棟他解体工事(第1工区))等となっている。

[令和7年度上半期（4－9月）「福岡県解体工事発注状況」（1千万円以上）一覧](#)